



鳥取県弁護士会
Tori Prefecture Bar Association

「今、死刑について考える。」

～映画「死刑弁護人」を鑑賞して～

2020年1月18日（土）13：30～16：45（開演13：00）

入場無料

米子コンベンションセンター2F 国際会議室

予約不要

鳥取県米子市末広町294番地（JR米子駅から徒歩5分）

第1部 映画上映「死刑弁護人」

2012年 | 97分 | 日本 | ドキュメンタリー

製作・著作・配給＝東海テレビ放送株式会社 | 配給協力＝合同会社東風

監督：齊藤潤一 | ナレーション：山本太郎

第66回文化庁芸術祭テレビ・ドキュメンタリー部門優秀賞受賞



(C) 東海テレビ放送

「オウム真理教事件」麻原彰晃、「和歌山毒カレー事件」林眞須美、「光市母子殺害事件」元少年…数々の死刑事件の刑事弁護を担当した弁護士・安田好弘に焦点を当てたドキュメンタリー。

安田はこう考える。生まれ育った環境が生む歪みを見直し、加害者の断罪に終始することが、事件の解決といえるのか。裁判は犯罪を抑止するために事実を洗い出す場でもあるはずだ。安田の言動から映し出されるのは、この国の司法の在りようだ。本作は、マスコミや検察の情報を鵜呑みにし、自分は絶対的な正義だと思い込み、被疑者・被告人へのバッシングを繰り返す私たちへも疑問を投げかける。

第2部 講演「死刑事件弁護」

講師 安田 好弘 弁護士

1947年兵庫県生まれ。弁護士（第二東京弁護士会）。1980年の弁護士登録後、これまで多くの死刑求刑事件の刑事弁護を担当し、死刑判決を回避した事件は数多い。1999年多田謠子反権力人権賞受賞。著書に「死刑弁護人 生きるという権利」（講談社＋α文庫）など。

主催：鳥取県弁護士会 URL：<http://toriben.jp/>

共催：日本弁護士連合会 中国地方弁護士会連合会

後援：鳥取県教育委員会 新日本海新聞社

お問い合わせ：鳥取県弁護士会（鳥取市東町2-221）TEL：0857-22-3912